

「実績報告書作成要領」(案) 及び「評価作業マニュアル」(案) に関する意見募集の結果について (概要)

1. 募集期間

令和 6 年 10 月 9 日 (水) ~ 11 月 8 日 (金)

(提出方法: 機構ウェブサイト上の専用の回答フォーム)

2. 意見総数

- ・ 実績報告書作成要領 (案) 137 件
- ・ 評価作業マニュアル (案) 59 件
- 合計 196 件

3. 主な意見の内容

(1) 実績報告書の作成に関する意見

① 達成状況報告書の頁数等上限に関するもの < 10 件 >

(意見・要望の例)

- ・ 国立大学法人評価制度の目的は、社会に対する説明責任を果たすことであり、大学の教育・研究活動を公表する良い機会となっています。この制度を通じて、大学が達成した教育・研究の成果を広く社会に伝えることが求められているものと考えます。しかしながら、現行の「達成状況報告書」の様式においては、1 事項につき最大 300 文字、1 中期計画につき最大 1 ページという制限が設けられています。この制限により、達成度の内容を十分に記載することが難しいと考えられますので、文字数およびページ数の上限を増やすことを検討していただければ幸いです。ぜひともご検討をお願い申し上げます。
- ・ 2 各中期目標の記載項目について、①～④を【中期計画の実施状況等】欄に記載することとなっていますが、一つの中期計画ごとに最大 1 頁は少ないと感じます。優れた実績や成果は当該欄にしか記載ができませんし、評価指標の多い中期計画もあることから、もう少し増やし、例えば最大 2 頁にしてはどうでしょうか。
- ・ 5 頁青枠中および 10 頁(2)①ii)「文字数は最大 300 文字」とありますが、これは自己点検に係る作業負荷の軽減を目的とすると聞いておりますので、形式的なチェックや修文の手間を減らすため、「文字数はおおむね 300 文字以内」としていただきたい。

② 現況調査表の頁数等上限に関するもの<< 12件 >>

(意見・要望の例)

- ・ 教育と研究の現況調査表についても「教育の水準」の分析においては、最大2頁、「研究の水準」の分析においては、最大1頁で記載するとありますが、各部局では、様々な教育・研究活動について公表すべき成果が多々あり、規定の頁数内では、記載するのは困難と判断されますので、ページ数は目安であることを明記いただければ幸いです。
- ・ 「実績報告書作成要領(案)」11ページで示されている通り、「教育の水準」は最大2頁であるのに対し、「研究の水準」は最大1ページと差があるが、教育と研究で頁数が異なる理由をご教示いただきたい。また、研究の頁数についても、同じく最大2頁としていただきたい。
- ・ 実績報告書作成要領(案)のP14、P17にある図表等のページ数の上限についてだが、教育研究それぞれの作文資料と同ページ数の上限(教育2P、研究1P)がある。根拠資料等については、図やグラフ等によってページのキャパシティを多く使うことが予測されるため、教育は4ページ、研究は2ページといったように上限を増やすべきではないか。
- ・ 14ページ及び16ページの「3 現況調査表の様式と記載に当たっての留意事項」の(1)様式⑤について、本文は1頁1,200字とありますが、第3期では1,600字であったのを今回400字減とされた理由を教えてくださいませんか。400字減というのは大きく、大学として目的と特徴及び水準の分析の記載を十分にするには前回と同様の字数がないと難しいため、特に根拠がなければ、第3期と同様1,600字としていただきたいです。

③ 達成状況報告書の中期計画の記載方法に関するもの<< 18件 >>

◆ 中期計画の記載方法に関する意見：10件

(意見・要望の例)

- ・ p.6 下部のE：特記事項(優れた実績・成果等)の説明では「当該評価指標に係る優れた実績・成果等を特記事項として記載することができます。」とあるが、「当該評価指標に係る」の「係る」がどの程度のことを指すのかによって、Eとして書くか、Fとして書くかわることがあるように思う。その判断は法人側にお任せいただけるのか。また、お任せいただける場合、EとFはどちらも「中期計画の実施状況」に記載することとなるが、Fとして書く場合には、「評価指標の設定がない事項」である旨を明記して示すことでよい。

◆ 評価指標の記載方法に関する意見：8件

(意見・要望の例)

- ・ 達成状況報告書の評価指標の達成状況については、「定量的な評価指標」と「定性的な評価指標」で記載様式が分かれているが、一つの評価指標に定性的・定量的の両方の指標が含まれている場合はどのように記載すればよい。

④ 現況調査表及び研究業績説明書の記載方法に関するもの≪ 7 件 ≫

◆ 現況調査表の記載方法に関する意見：3 件

(意見・要望の例)

- ・ P15 には「現況調査票」における”優れた取組および特徴的な取組と、「研究業績説明書」における”各研究組織を代表する優れた研究業績”を重複させないように指示があるが、当機構の研究分野の特性として、大規模な研究プロジェクトを運営しており、評価指標でもそれらの研究プロジェクトの優れた研究業績を実現することを指標としているところ。当機構ではその達成のため様々な特徴的な取り組みを実施していることから、いわば「現況調査票」における優れた取組を実施している研究と「研究業績説明書」における優れた研究は一体である。そのため重複させずに記載することは現実的ではないことから、記載内容の重複を認めてほしい。

◆ 研究業績説明書の記載方法に関する意見：4 件

(意見・要望の例)

- ・ p.22 「【その他（スポーツの記録など上記に該当しないもの）】」について、スポーツの記録とは、研究者（教員）本人の記録によるものに限定されるのか。指導した選手や学生の記録も、成果物とすべきではないか。

(2) 達成状況評価の評価方法に関する意見

① 「優れた点（評価指標以外）」及び「特色ある点」による加算に関するもの ≪ 5 件 ≫

(意見・要望の例)

- ・ 優れた点・特色ある点の抽出件数の上限を2件から3件にしてはどうか。実績報告書作成要領（案）p.8 の「中期計画の段階判定の区分表」で判定がⅠないしはⅡの場合、判断基準は0.5刻みであるが、抽出件数の上限を2件とすると最大でも0.4しか加算されず、より上位の判定を受ける可能性が閉ざされているため、優れた点・特色ある点を抽出する意義自体が失われる。
- ・ 「評価作業マニュアル（案）」19 ページで示されている通り、中期計画の段階判定において、優れた点として1個当たり0.2点、特色ある点として0.1点と定めた根拠を教えてください。加算点についてどのような計算で決まったのかご教示いただきたい。

② 「改善を要する点（評価指標以外）」による減算に関するもの≪ 14 件 ≫

(意見・要望の例)

- ・ P.8 中期計画の段階判定において、Ⅲ、Ⅱ、Ⅰでは、「改善を要する点」が指摘されていた場合、その内容に応じた減算を含めて判断するとある。具体的な数値が示されていないのは、総合的に判断する意図によるものか。具体的に示せなくても、減算する点数の範囲（例：最大xx点）については明記された方がよいのではないか。

- ・ 7 頁～「中期計画の判定」において、「優れた点」等による加算・減算がされるとある。加算については加算点の数値や抽出数上限が示されているが、減算については示されていない。減算点の数値、数値に幅がある場合はその上限と下限及び各数値の判断基準、抽出数上限もお示しいただきたい。
- ・ 中期計画の段階判定Ⅰ～Ⅴにおいて、「改善を要する点」が指摘されている場合にはその内容に応じた減算を含めて判断、とある。優れた点（0.2 点/個）、特色ある点（0.1 点/個）は具体的な加算点が示されているが、改善を要する点についての具体的な減算点は設定されないのか。減算される場合の基準を明確にしていきたい。
- ・ P18～P21 にかけて、「改善を要する点」についての記載があるが、「改善を要する点」として指摘された場合に減算する点数についても「優れた点」や「特色ある点」と同様に明示していただきたい。減算については改善を要する点の内容に応じて減算する点数に幅があるようであれば、その旨、評価作業マニュアルに記載していただきたい。

③ 判定の流れや基準等に関するもの＜ 21 件 ＞

（意見・要望の例）

- ・ 18～19 頁「イ 中期計画ごとの達成状況の分析・判定」の記載について、15 頁の記載事項との対応関係が分かりにくいので、対応する項目記号（㊸～㊼）を記載した方が利用者に分かりやすいと思われます。21 頁の図も同様の記載とした方が利用者に分かりやすいと思われます。
- ・ 6 頁「3 評価指標の分析・自己判定」について、1 つの評価指標が複数の目標値からなる場合（刊行数と論文数等）、「C：評価指標の達成状況の自己判定」はどのようにおこなえばよいか。例えば、2 つある場合、片方の実績値が達成水準を大きく上回るが（iii）、もう片方は達成水準を満たす（ii）場合など様々なパターンが考えられる。判定基準をお示しいただきたい。

（3）現況分析及び研究業績水準判定の評価方法に関する意見

① 教育研究活動に関するデータの取扱いに関するもの＜ 6 件 ＞

（意見・要望の例）

- ・ 現況分析基本データについて、重要指標（◆）と分析指標（◇）は評価者が活用するとされているが、どのように評価に活用されるのか不透明である。加点や減点の要素となる際の基準を示す等、現況分析基本データの取り扱いについて考え方を示していただきたい。また、実際に加点や減点の要素となった際は、評価結果とともに内訳を示していただきたい。

② 判定の基準に関するもの《 7 件 》

(意見・要望の例)

- ・ 「実績報告書作成要領 (案)」及び「評価作業マニュアル (案)」
「実績報告書作成要領 (案)」 13 頁及び 16 頁
「評価作業マニュアル (案)」 32 頁～34 頁

現況分析における段階判定において抽出される「優れた点」及び「特色ある点」の個数は合計 2 個を上限としているが、これにより適切な段階判定ができるのか、総合的に判断とはいえ、この 2 個の個数がどの程度反映されるのか、不明です。

(4) 現況分析基本データに関する意見

① データの定義に関するもの《 17 件 》

(意見・要望の例)

- ・ E10「入学者のうち標準修業年限 x 1.5 年以内での卒業・修了率」の分子（又は前項）のデータ定義について、p.7 には「(標準修業年限 x 1.5) 年間に学位を取得した者の数」とあるが、これは、「標準修業年限 x 1.5 年前に入学した者のうち」という限定がなければ適切ではない。

② システムやスケジュールに関するもの《 6 件 》

(意見・要望の例)

- ・ 現況分析基本データに用いるデータの詳細（作業スケジュール、データ収集の方法、公表イメージ等）を令和 7 年 3 月法人向け説明会等で詳細を説明いただきたい。

(5) その他

① 教員数の定義に関するもの《 6 件 》

(意見・要望の例)

- ・ 教員数の定義について、法人が選択することとしていますが、具体的にどのように法人が定義を選択するのか、お示しいただきたい。具体的なスケジュールとして、事前に大学改革支援・学位授与機構から各法人に教員数の定義に関する照会を行うのか、または、令和 8 年 5 月末に各法人が現況分析基本データを提出する際に定義の選択も合わせて行うかなどの詳細について令和 7 年 3 月法人向け説明会等で説明いただきたい。

② 現況分析結果の活用に関するもの《 6 件 》

(意見・要望の例)

- ・ P1「I 中期目標期間評価と独立行政法人大学改革支援・学位授与機構への要請事項」において、現況分析（現況調査表）が中期目標の達成状況の分析に活用されることとなっているが、具体的には、どのように活用されるかを実績報告書作成要領又は評価作業マニュアルに明示していただきたい。

③ 一法人複数大学の現況調査表等の作成方法に関するもの< 3 件 >

(意見・要望の例)

- ・ 一法人複数大学の作成方法について、今後実施される教育研究組織の現況分析の単位に関する意向調査において大学別で作成することが認められた場合、「実績報告書作成要領(案)」11 ページの【表紙・目次】は、「〇〇大学 工学部」のような表記で良いか。〇〇学部だけではどの大学の学部を指しているかが明確ではないため、【表紙・目次】には大学名の記載を入れていただきたい。

④ 様式の体裁、用語の統一、誤記等に関するもの< 2 5 件 >

(意見・要望の例)

- ・ p.5<「各中期目標の達成状況」の記載イメージ>のうち<中期計画の実施状況>欄について、4 年目終了時においては、<中期計画の実施状況>欄に<令和 8~9 年度の実績>は記載できないため、<令和 8~9 年度の見込み>が適当ではないか。

⑤ 上記分類以外のもの

◇ 「意見・要望」と整理されるもの< 1 9 件 >

- ・ 国立大学法人等の第 4 期中期目標大綱⑫「学生の海外派遣の拡大や、優秀な留学生の獲得と卒業・修了後のネットワーク化、海外の大学と連携した国際的な教育プログラムの提供等により、異なる価値観に触れ、国際感覚を持った人材を養成する。」について、令和 4 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により予定していた取組を実施できていない。他大学においても同様の事例はあると思われるので、新型コロナウイルス感染症の影響についてご配慮いただきたい。
- ・ 現況分析基本データ、「研究活動状況に関する資料の様式」の提出期限はいつになるか。特に、研究活動状況に関する資料のうち令和 7 年度の業績数については、研究業績説明書の提出期限までに集計が間に合わない可能性があることから、第 3 期同様、書面調査後の「分析に当たっての確認事項」への回答時(9 月頃)の提出を可とする等のご配慮をいただきたい。

◇ 「質問・確認」に分類されるもの< 1 4 件 >

- ・ 第 3 期は、現況調査表を作成するに当たっての“指針”を示す「現況調査表ガイドライン」が公表されたが、第 4 期においてもガイドラインを公表する予定はあるか。